

2013年6月4日

第178回日本経営倫理学会・理念哲学研究会議事録

部会長・宇佐神

日時：2013年6月3日（月） 18:00-20:00

場所：学士会館308号室

出席：西藤、佐藤、古山、宇佐神

欠席連絡：新川、望月、竹内、長塚、山本

1. 7月以降の例会日程：

- ① 7月16日(火) 18:00-20:00 学士会館 305号室(注意：7月例会は日程が変更になりました。)
- ② 8月5日(月) 18:00-20:00 学士会館 308号室
- ③ 9月2日(月) 暑気払い、
- ④ 10月7日(月) 17:00-19:00、 学士会館 308号室
- ⑤ 11月4日(月・祝) 17:00-19:00 学士会館 308号室
- ⑦ 12月2日(月) 17:00-19:00
- ⑨ 1月6日(月) 新年会(夕食会) 17:00-19:00

2. 議事：

1) 「経営倫理の今日的課題」について：理念哲学部会の提言に向けて

決定事項：西藤、古山、宇佐神は上記テーマに関しA410枚程度に各自まとめて、8月末までに宇佐神までメールに添付して送付すること。9月例会で部会内での共有を図る。

2) 田坂『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』以後の書物について：

7月例会では、田坂広志・上掲書を持参のうえ、(担当個所9話～13話)を中心に、発表予定者・山本会員の申し出を受け、出席者による合同研究会とする。

3) 会員よりの推薦図書お取り扱いについて

次回以降、会員による、(推薦したい図書の紹介を含む)研究発表を中心とする。  
次回以降の発表について、各自、経営理念を中心に据えた発表予定があれば、お申し出ください。

\* 因みに、宇佐神の適宜報告予定

① ウェーバー『職業としての政治』(DER BERUF ZUR POLITIK)：政治家の資質を踏まえ、21世紀の経営と経営者の条件の検討。1919年当時、経営責任が浮上してきた領域が、政治の領域であり、今日の経営倫理の先駆的意義を政治に見出さしうると共に、そこで提起された政治家の資質を確認し、今日要求される、経営倫理の在り方を問いたい。

② 石角莞爾『ユダヤの「生き延びる智慧」に学べ』(2013/4/19)を通して、今日の日本的経営の問題点を追及。

\* 山本氏よりの推薦：[姜尚中『マックス・ウェーバーと近代』\(岩波現代文庫\)](#) (2003/1/16)

『世界を変えた経済学の名著』([日経ビジネス人文庫](#)) 日本経済新聞社 (2013/5/2) **¥ 840 文庫**

3. 本日の報告者：佐藤陽一氏より、準備された新聞記事等の資料における、mindset等の言葉の用法や意義について問題が提起され、関心を共有した。(案内の添付資料参照)

以上